



tamagawagakuen-chounaikai 町田市玉川学園 2-19-5
玉川学園町内会 月曜日～金曜日 10:00～16:00
※祝祭日を除きます
 Tel/Fax : 042-725-0438 t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp
<https://tamagawagakuen-chounaikai.net> (※QRコードもご利用ください)

ホームページ
アクセス



2024年度定期総会と 事前説明会のお知らせ

—玉川学園町内会—

玉川学園町内会の

2024年度定期総会についてお知らせします。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に変更され、まもなく一年が経過します。町内会としてもこれら諸般の状況に鑑み、定期総会を下記の通り対面で行う予定です。なお、今後感染状況の深刻化等状況に変化が生じた場合は、改めてご案内致します。

事前説明会

-- 開催日時 --

2024年4月21日(日)
13:00～15:00

-- 開催場所 --

玉川学園
コミュニティセンター2階
多目的室 1A・1B

総会

-- 開催日時 --

2024年5月26日(日)
10:00～12:30

-- 開催場所 --

町田第五小学校
体育館

玉川学園町内会 会長 服部知行

防災勉強会報告および地震火災への備え

防犯防災部

2月17日、玉川学園コミュニティセンターで町田消防署から講師を招いて防災勉強会が開催された。テーマは昨年同様「平時の火災および地震による火災とその対策」である。

東京都が2022年に公表した首都直下地震（多摩東部直下地震）の被害想定では、玉川学園・東玉川学園地域には、地震火災による焼失棟数の多い地域が点在している。その想定的前提は、自主防災組織を含む地域住民が適正な初期消火を行ったという条件付きである。1棟の初期消火が失敗するだけでも輪島の大火と同様な被害となる。同時多発的に発生する地震火災では、消防の限界を超えてしまう。

つまり私たち地域住民が力を合わせて初期消火によって延焼火災を止めなければ、東京都の想定を上回る甚大な被害となる。

今回の防災勉強会では、平時の火災の件数や原因も紹介された。

▶ 町田市では火災の原因の筆頭が放火である

(東京都全体ではタバコが筆頭)

家の周りに燃えやすいものを置いたり、収集日の前夜に資源集積所に置いた紙や段ボールに火を付けられたりと火災を誘発している。

▶ 地震火災の原因の筆頭は電気系統からの出火である。

家具等の転倒などが原因で電気コードを圧迫して漏電から火災となるケースもあった。防ぐ方法はブレーカーを落として電気を遮断することである。家人が不在でも、装置が強い揺れを検知し自動で電気を遮断する装置が感震ブレーカーである。復電時に火災となる通電火災も一部の感震ブレーカーで防ぐことができる。

▶ 次に多い原因は、強い揺れによって燃えやすい物と暖房器具が接して火災になるケースである。

炎上する前に大量の煙が出るので家庭用火災警報器が反応し警告音を発する。屋内に消火器があればほとんどの場合消すことができるが、家庭用火災警報器が無かったり、動作しなかったり、消火器が無かったり、消火器の操作に不慣れだったりすると家庭用消火器で消せない火災となり、住む家を失うと同時に近隣の家々も巻き添えになる。

このような悲惨な事態にならないようにするには
次の備えが必要となる。

家庭用
火災警報器を
正しく設置する
設置してある場合は定期的に
(1年に1回) 動作するかチェック
する。設置から10年以上経っ
ているものは交換する。



消火器を自宅に
設置する
これも定期的に
(1年に1回)
使用期限を確認し、
過ぎたものは交換する。



感震ブレーカーを
設置する
コンセントに
差し込むだけの
簡単なタイプも
あります。



家具等は
転倒・落下・移動防止の
対策をおこなう。



暖房器具は
周りに
燃えやすいものや
倒れてくるような
ものを置かない。



地域の
防災訓練に
毎年参加し、消火器の
正しい使い方を覚える
消火器の噴射時間は思ったよ
り短いので、火災を効果的に
消す方法を習得する。



「花をめぐって焼き団子」と 「はなびら市」の案内

第二地区

参加費
わりばし1本
申込不要

今年もはなびら市に参加して
第8回「花をめぐって焼き団子」を開催します。

3月23日(土)

※雨天延期の場合は3月24日(日)

こども広場

(児童館東側の広場)

『花をめぐって焼き団子』10:30～13:00
『はなびら市』11:00～15:00

さくらの散歩道

スタンプラリーやるよ!
①広場で受付をしてね。
②説明を聞いたなら
地図をもらってね。
③3種類のスタンプを集めにGO!!

ダンゴ焼き

①おダンゴ作るよ!
②ヤッキーに焼いてもらおう!
交換券もらってね。
③焼きたておダンゴをほおぼる!!
※やけどしないように気をつけよう!!

ポニナスチャレンジ
合計6種類集めちゃおう!!
(行き+帰り=6種類!!)
チェックポイントにある
「近所の本舗」を
のぞいてみよう!!

持ち物
ご自身の飲み物

はなびら市
広場には多くの店舗や
屋台が出店します
11:00～15:00

共催：NPO法人玉川学園地区まちづくりの会 さくらと緑のプロジェクト

支部長会報告

総務部

2月10日、玉川学園コミュニティセンター多目的ホールにて支部長会を開催しました。

当日は46支部の支部長に会長、副会長、部長、地区長が加わりました。各部長より、昨年6月の支部長会で示した今期の計画に対する実績報告があった後、各地区毎のミーティングの場となり、積極的な意見交換がなされ有意義な会となりました。

- 町内会よりお願い -

現支部長におかれましては、新支部長への引き継ぎを確実に行っていただくため、新年度の班長を明確にして、新支部長へ引き継いで下さい。

棒サッカー大会実施報告 (地区活性化事業)

第一地区

2月17日、ころころ児童館にて地区活性化事業として、ころころ児童館との共催で棒サッカー大会を開催いたしました。第一地区の町内会会員を中心に約70名が参加、家族の応援も含めると100名余りとなり、会場は満員となりました。

チームは1チーム8人、支部毎に1~3チームを作り、全部で10チームが出来ました。ゲームは、この10チームをA・Bの2グループに分け、それぞれのグループで総当たり戦、最後にA・B両グループの勝者チームが優勝決定戦を行うという形で進められました。

今回の優勝は新茜台チーム、可愛いトロフィーと賞状が手渡されました。

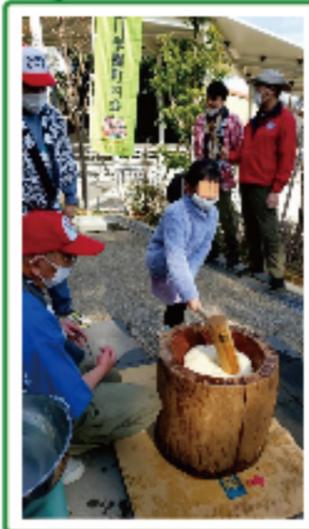
なお、ゲームは、1試合正味3分、チームの入れ替わり時間と合わせて約10分でA・Bグループが2レーンを使つての同時進行で進められました。

今回は、ゲームの進行・審判をころころ児童館のスタッフにお願いし、おかげさまで2時間の予定をスムーズに進行する事が出来ました。ころころ児童館の皆様へ感謝致します。



餅つき体験会報告

コミュニティ部



2月10日、明るく晴れ渡った空のもと玉川学園コミュニティセンターのテラス前において、恒例の餅つき体験会が行われました。

ボーイスカウト・商店会・お巡りさんなどつき手の応援をもらいながら200人を超える参加者が餅つきを楽しみました。

今年は大人用、児童用、幼児用と3種類の大きさの杵を用意したので、小さい子どもも大人の手伝いなしで餅をつき、お父さんお母さんが満足そうに子どもの雄姿をスマホに収めていました。

玉林台・新玉林台(一部)二支部で 災害発生時安否確認訓練を試行

第四地区

2月17日、地区自主防災隊と玉林台、新玉林台一班での「災害発生時安否確認訓練(白いタオル出し訓練)」を「試行」として行いました。



訓練の通知チラシを一週間前に配布(玉林台区域、新玉林台一班区域の70世帯)し「震災時に家具の転倒や下敷き等で救助が必要になることがあります。発災後迅速な救助・救命活動につなげるための訓練です。」と呼びかけました。各世帯では9時30分まで

に白か薄色のタオルを道路から見える玄関や門扉に出し、支部役員・自主防災隊員5名で9時45分から確認に回り、35世帯でのタオル掲出を確認しました。回覧やポスター掲示などせずチラシのみでの訓練通知でしたが、「50%の参加」という成果が得られました。

この訓練の目的は ①防災意識の啓発 ②自主防災活動・行動の確認 ③良好・円満な地域コミュニティの醸成です。訓練を積み重ねることで防災意識は高揚します。また、自主防災隊としては不十分な点が、訓練の都度見えてきます。今回は、目視による掲出確認と地区会・防災会議への報告のみを行い、未掲出の世帯への声掛け(安否確認)や、参加者の一時集合場所への参集も行いませんでした。

今回の「略式」安否確認訓練では行わなかったことをどうしていくか、第四地区全体での防災の取り組みにするにはどのような工夫が必要か、実際の災害発生時に「安否確認」が円滑にできるような地域としてのコミュニティづくりという、今後継承する課題を抽出できたので「試行は成功」といえるでしょう。



文・画 本田亮

資源回収の報告 1月重量は75.4トンでした

環境部

資源物は 収集当日の朝8時半までに出してください

スプレー缶、
カセットガスボンベは
穴を開けないで
出しましょう★



※古紙・ダンボールは必ず紙ひもで括ってください
(紙ひもは事務所で配りしています)

※古布は一度に出さず分散して出してください
(雨の日はださないでください)

資源回収について詳しくは町田市ホームページをご覧ください

資源物のお問い合わせは

町内会事務所または 大興資源へ

▶ ☎045-929-4813

資源物の不正な抜き取りを目撃した時は

日時、場所、回収車の車両番号などを町内会まで

▶ ☎725-0438

放火が多発
しています!



古紙・古着・段ボールなど
燃えやすいものは
前日に出さないでください。